



三原市の少子化対策 (子育て支援)の取組



【広島県三原市】

世帯 43,262世帯

※数値はいずれもR5.7.31時点。

人口 88,372人

- ・年少人口（0～14歳） 9,573人（10.8%）
- ・生産年齢人口（15～64歳） 46,941人（53.1%）
- ・老年人口（65歳～） 31,858人（36.0%）

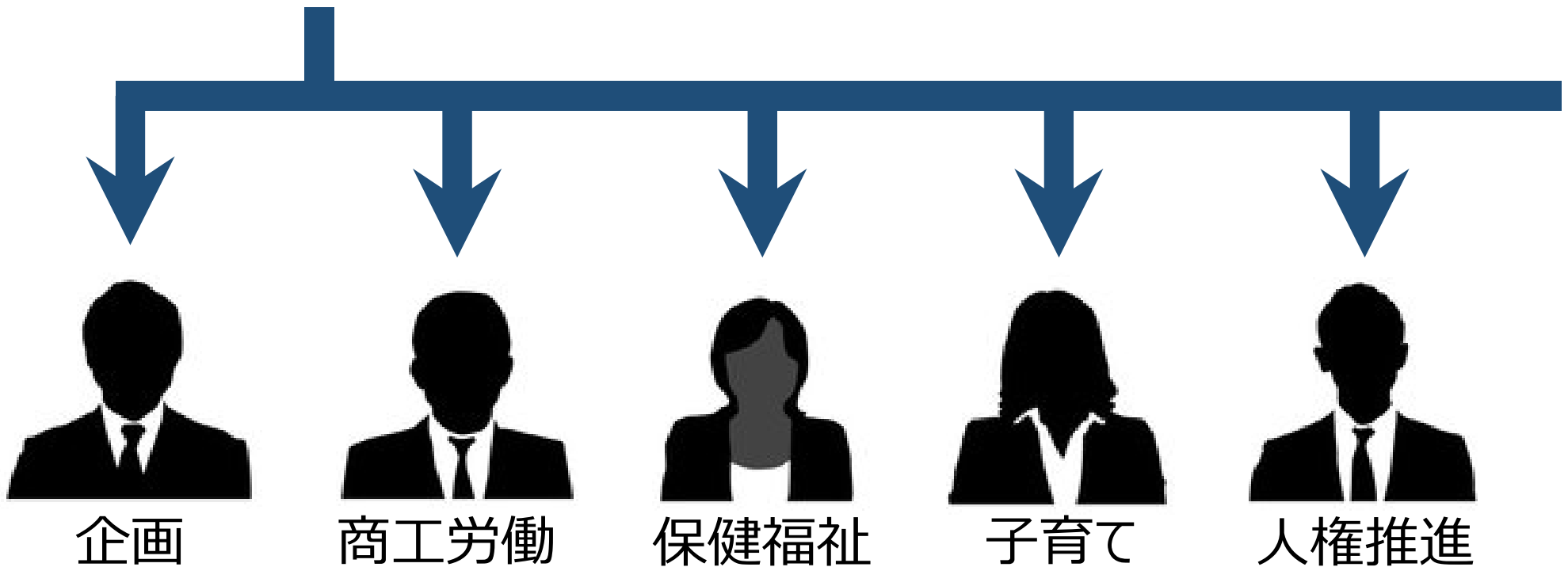


市長



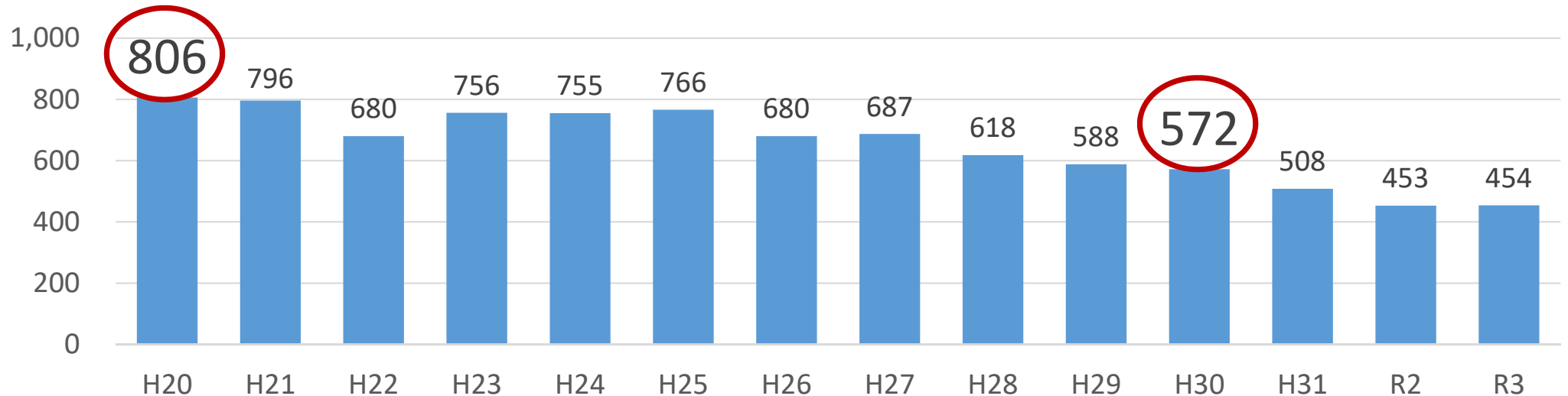
子育て支援 と 女性活躍

を組織横断で検討（R2年度～）



概況

○本市では、出生数が10年間で約3割減少、その後も続く



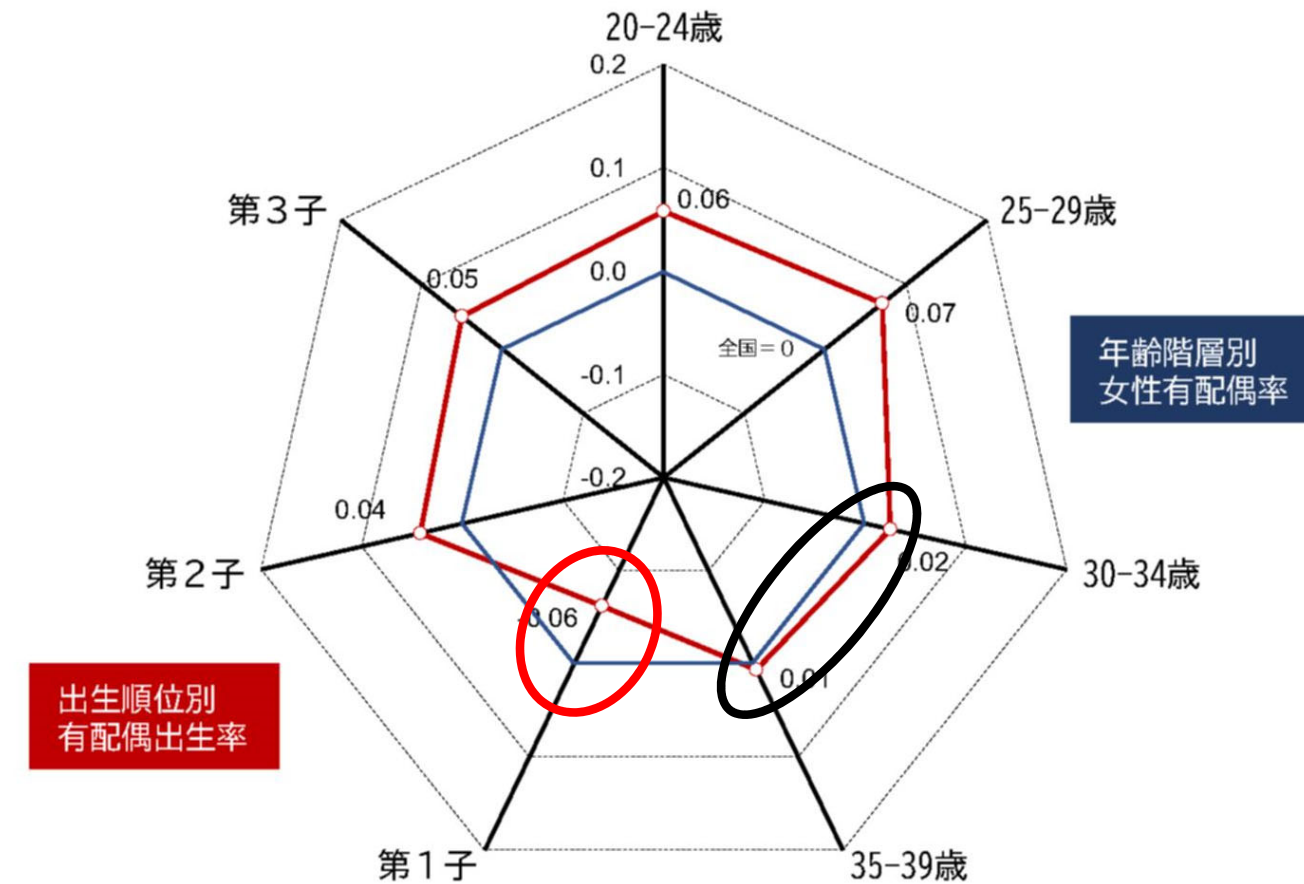
出典：人口動態統計

○女性活躍に向けた社会の動き

2015 (H27)	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）が成立
2019 (R1)	女性活躍推進法等の一部を改正する法律が成立
2020 (R2)	労働者数301人以上の事業主行動計画の策定・情報公表の義務化
2022 (R4)	上記の義務化が、労働者数101人以上～300人の事業主に拡大

本市の出生に関する状況

三原市
TFR 1.61



➤ 20歳代女性の有配偶率は高いが、30歳代女性で全国平均に近づく。

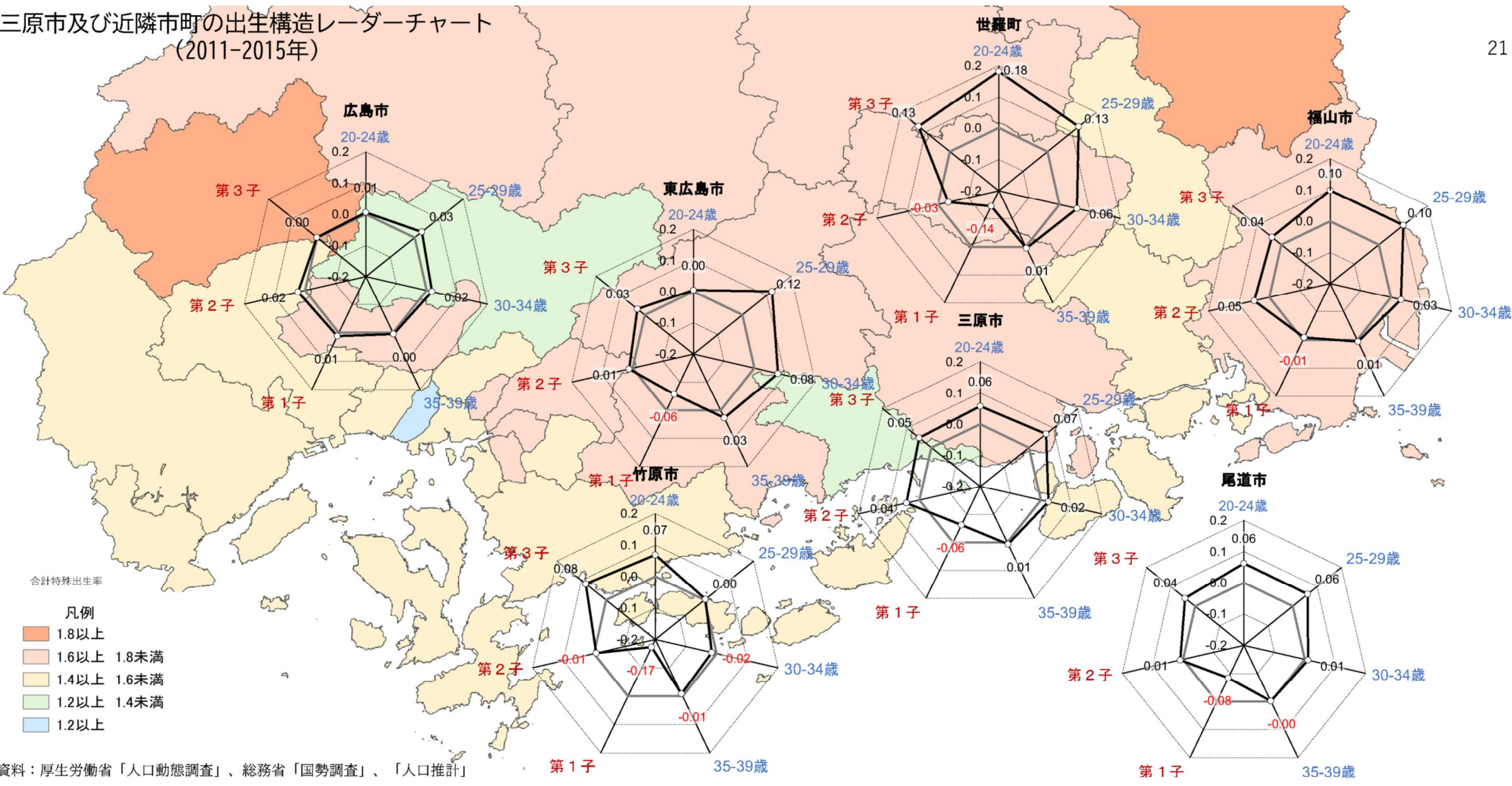
➤ 第1子の有配偶出生率が全国平均よりも低く、第2子・第3子への影響が懸念。

三原市

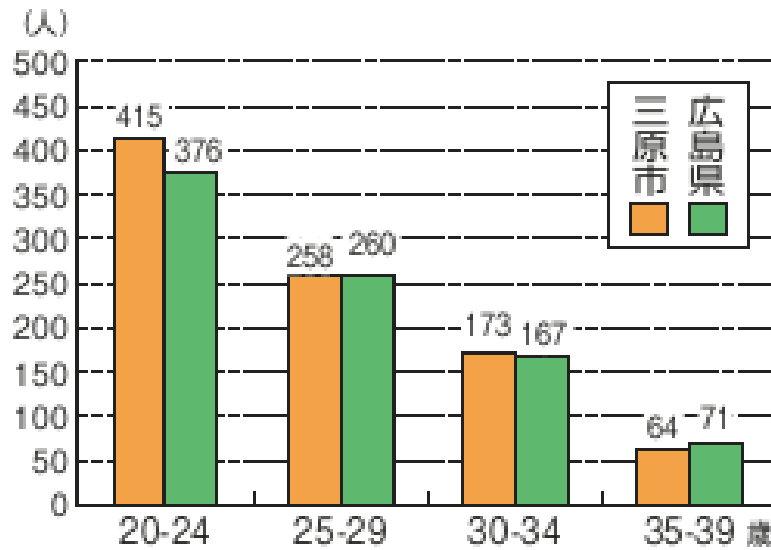
全国
TFR 1.40

グラフ作成：公益財団法人 中国地域創造研究センター

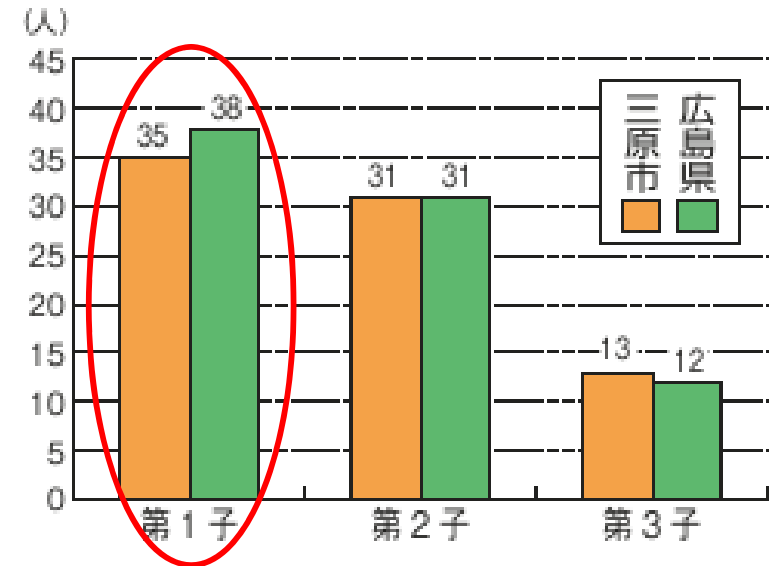
三原市及び近隣市町の出生構造レーダーチャート (2011-2015年)



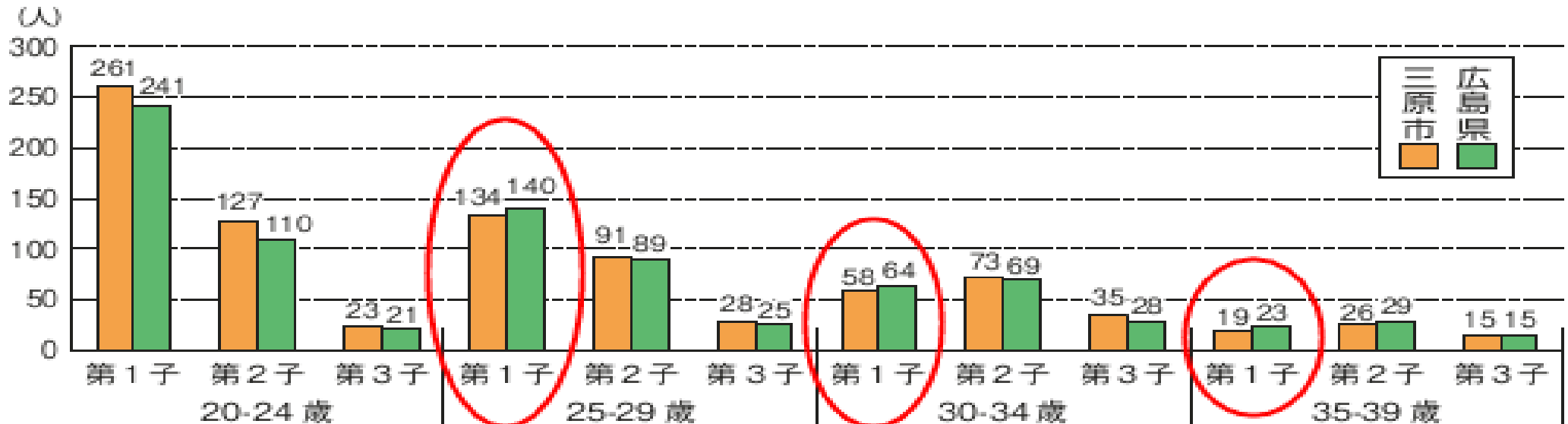
母の年齢階層別有配偶出生率 (各年齢階層の有配偶女性千人当たり出生数)



出生順位別有配偶出生率 (15-49歳有配偶女性千人当たり出生数)



母の年齢階層別出生順位別有配偶出生率 (各年齢階層の有配偶女性千人当たり出生数)



出生に関する本市の課題

✓ 全国・県平均に比べ、第1子有配偶出生率が低い

✓ 特に、25-39歳の第1子への支援が必要

⇒出生を希望しているにも関わらず、何らかの要因によって希望が叶っていない状況があると
するなら、その支援（障壁を取り除くこと）こそ行政の役割ではないか。

✓ 30代女性の有配偶率の低下

⇒こうした課題への対応は、第2子以降の希望を叶えることにも
つながるのでは。

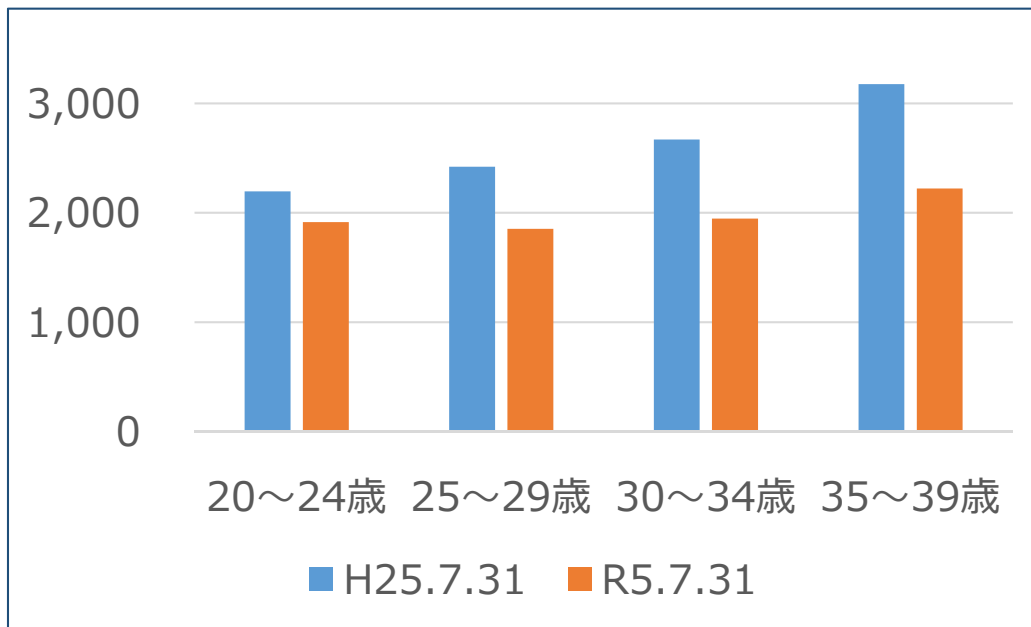
課題の要因

?? なぜ第1子有配偶出生率が低い ??

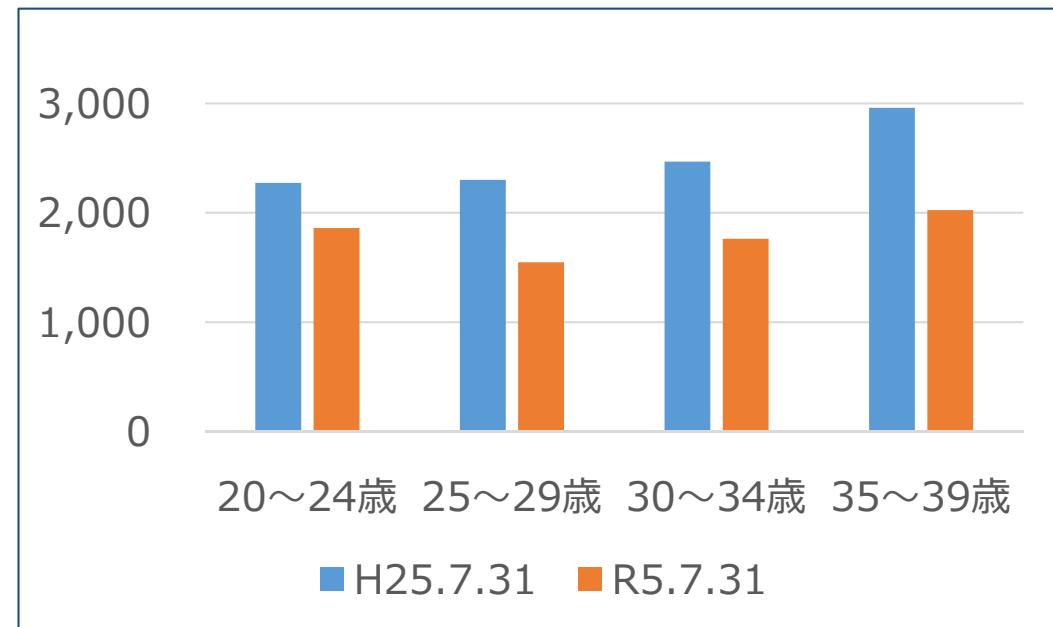
要因①

若年層が市内から減り，第1子が増える機会が減少している？

【男性】



【女性】



出典：三原市住民基本台帳人口

➤ 20～30歳代は，10年前と比べ男性で24.1%，女性で28.1%減少。

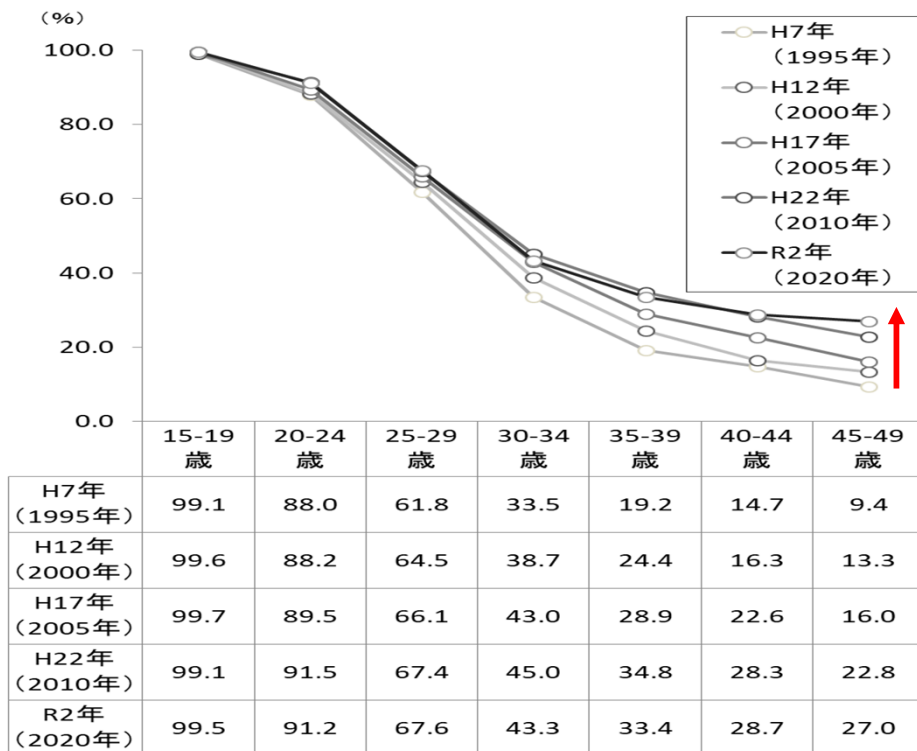
課題の要因

?? なぜ第1子有配偶出生率が低い ??

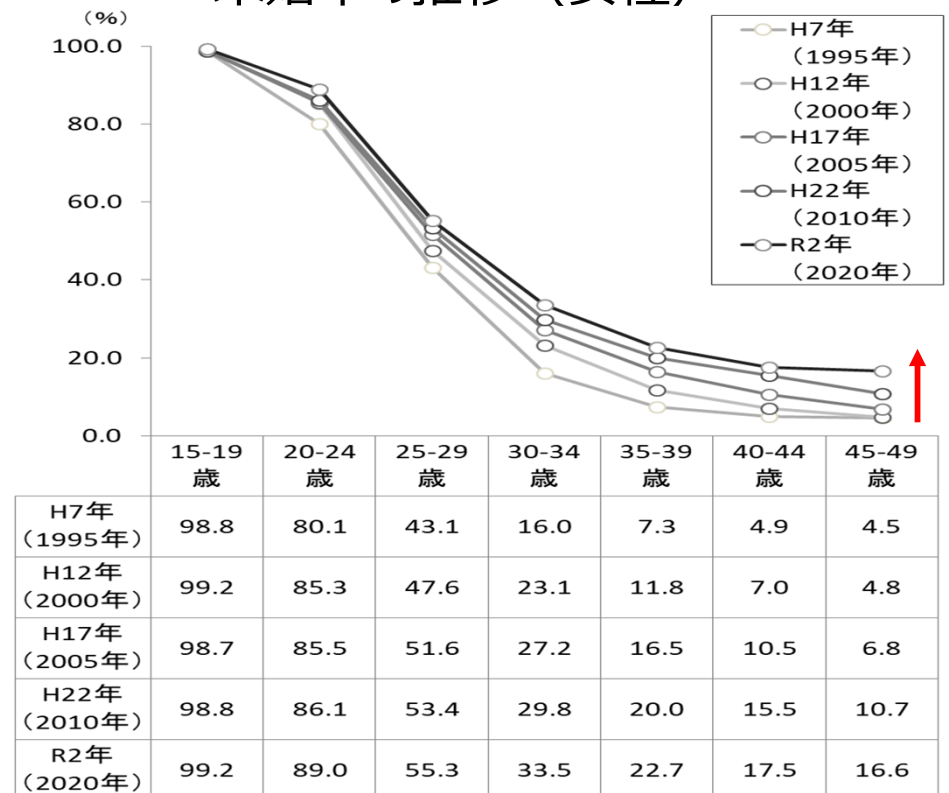
要因②

有配偶の人口が減っている？

未婚率の推移（男性）



未婚率の推移（女性）



➤ 男性・女性ともに未婚率が年々上昇。

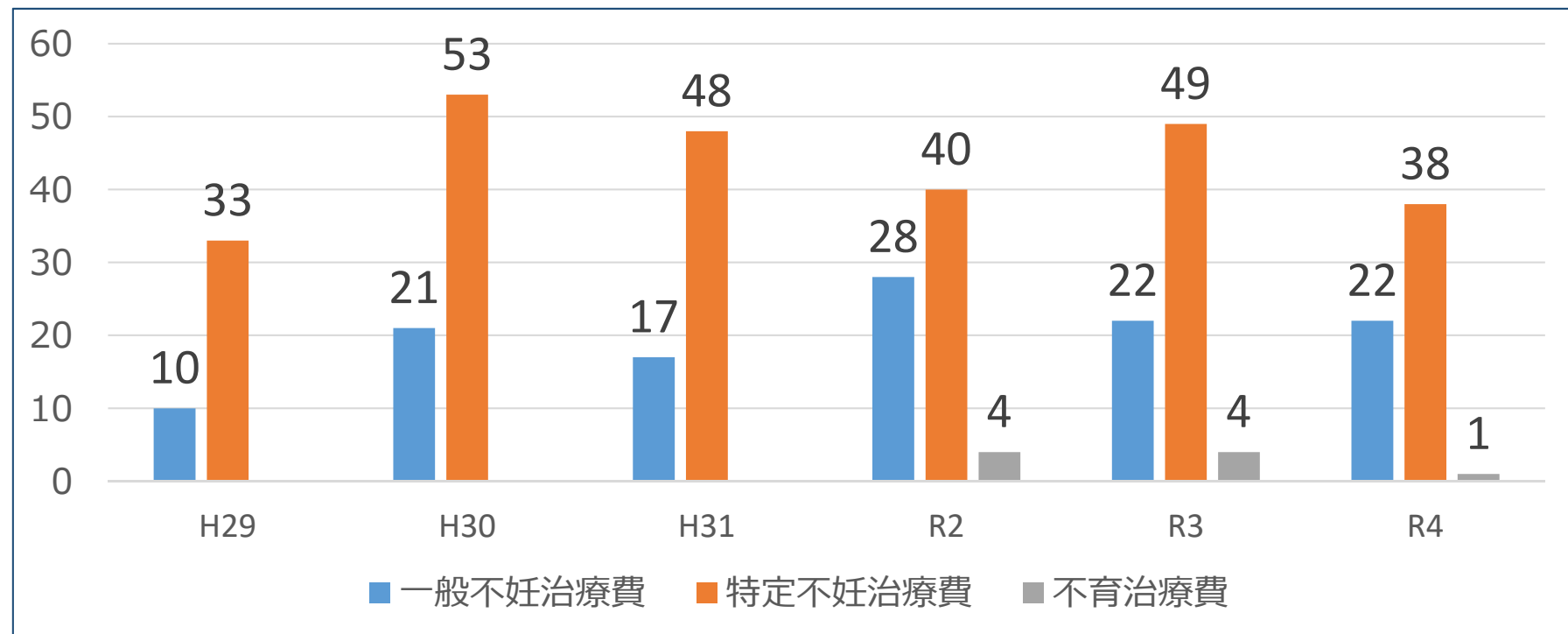
出典：国勢調査

?? なぜ第1子有配偶出生率が低い ??

要因③

何らかの障壁によって第1子が増えにくくなっている？

【三原市不妊治療費等補助件数の推移】



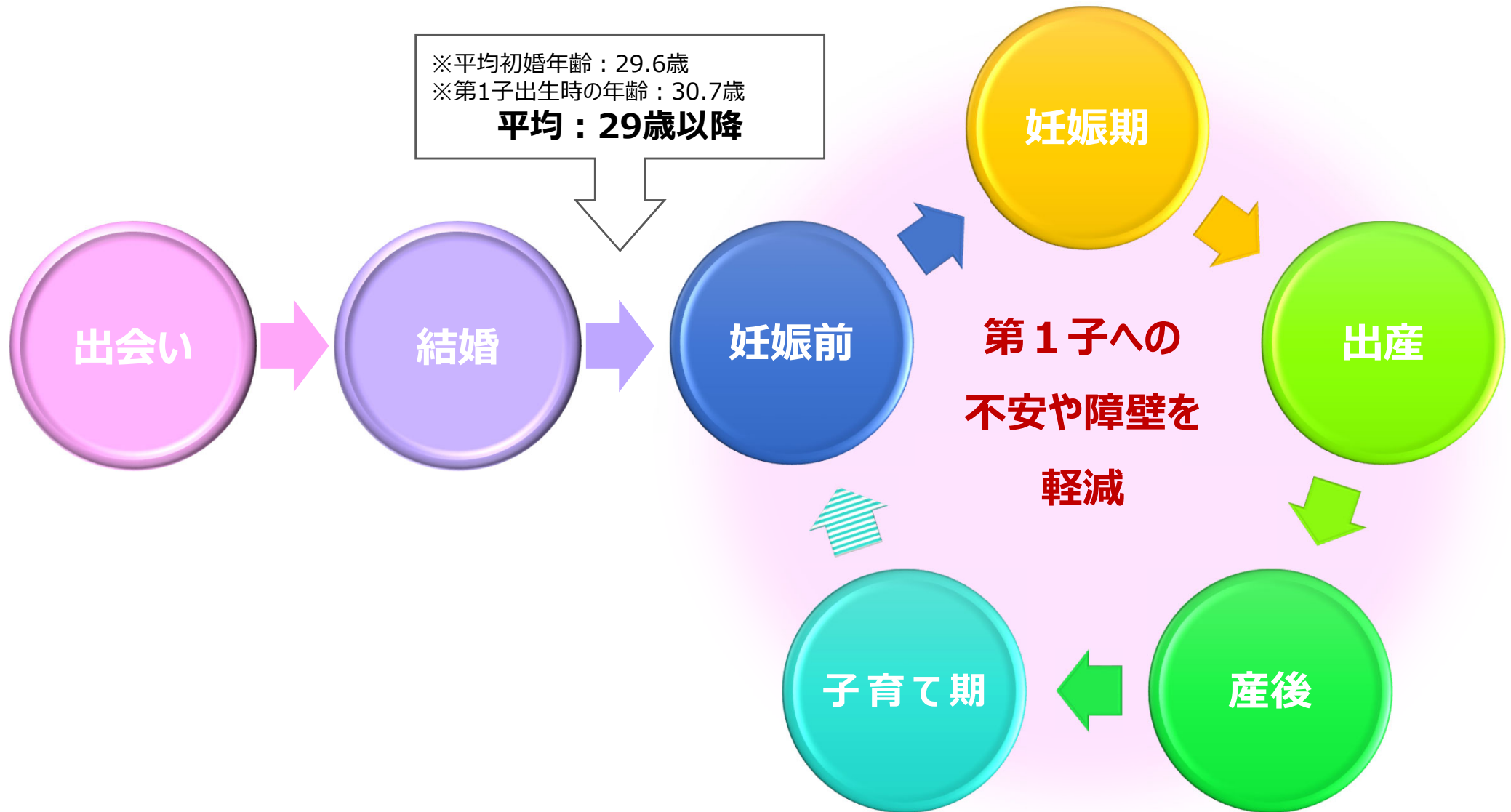
出典：三原市こども安心課

➤ **不妊治療費等補助の活用件数が伸びている。**

課題解決に向けて

【第1子誕生までのライフイベント】

※平均初婚年齢：29.6歳
※第1子出生時の年齢：30.7歳
平均：29歳以降



令和3年度の取組

フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金

令和3年度予算額 1.5億円（新規）

経済産業政策局経済社会政策室

事業の内容

事業目的・概要

- 働く女性の妊娠・出産等ライフイベントに起因する望まない離職等を防ぎ、個人のウェルビーイングと人材の多様性を高め、中長期的企業価値の向上を図ります。
（※不妊治療と両立できず離職した女性：22.7%（2018年））
- フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等が、連携して実施する、妊娠・出産等のライフイベントと仕事の両立、ヘルスリテラシー向上等の個人のウェルビーイング実現に向けた実証事業に係る費用の一部を補助します。
- サポートサービスの普及に係る課題等の解決を促進し、地域に根ざした連携の全国へのヨコ展開を図ります。

成果目標

- 個人のウェルビーイング実現によりライフイベントと仕事の両立を図り、企業の人材多様性を確保します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

対象事業

- フェムテック等の製品・サービスを活用した、ウェルビーイング実現に向けた事業

- 【事業例】・女性の健康に関する理解促進
 ・女性の健康やライフイベントに伴う悩みや不安に関する相談
 ・妊娠・出産、不妊治療、更年期障害等と仕事の両立サポート
 ・働く女性のウェルビーイング支援環境整備
 ・フェムテック等の製品・サービスの普及促進・展示 等

対象者

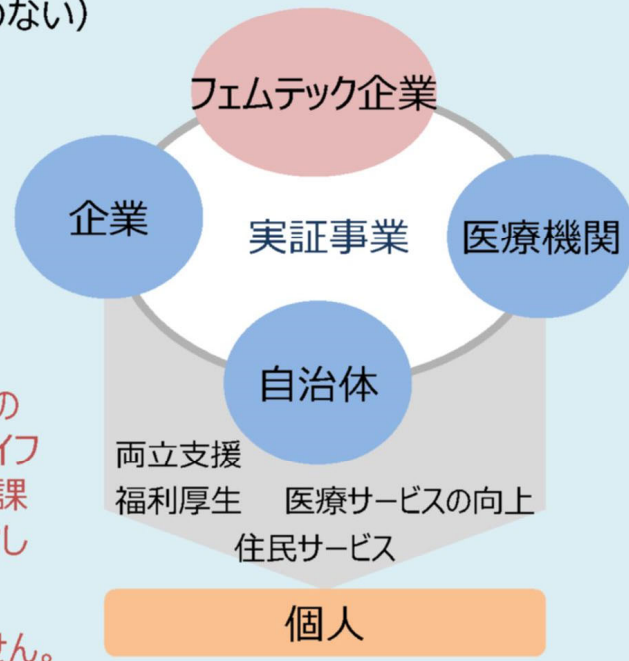
- フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等による連携体又は連携体を構成する事業者
（単体又は複数をお問わない）

補助内容

- 事業費の2/3以内（上限500万円）
- 全国20件程度

【留意点】
 本事業における「フェムテック等の製品・サービス」とは、女性がライフステージに応じて抱える健康の課題解決に資する事業全般を指します。

技術を利用した事業に限りません。



(株)ファミワンとの連携



この事業は経済産業省の「フェムテック等サポートサービス
実証事業費補助金」に採択されています

三原市にお住まい、または三原市で勤務されているみなさまへ

妊活とヘルスケアセミナー

妊活・不妊治療の基礎知識から、
更年期や月経のヘルスケアサポートまで不妊治療の専門家がお話します。



妊活当事者向け！

1回目 **11/08** 月 12:00-13:00 全国対象

2回目 **12/11** 土 13:30-14:30 三原市限定

妊活を知る
他人事から自分事へ

妊活・不妊治療の基礎知識を理解し、妊娠、出産、育児
と同様にライフプランの1つとして考えられるようになる。

管理職者や周囲の方向け！

1回目 **11/22** 月 12:00-13:00 全国対象

2回目 **12/13** 月 18:30-19:30 三原市限定

組織のヘルスサポート
基礎知識

更年期や月経というプライベートでセンシティブな問題の
基礎知識を理解する。相談されやすい関係性を作るため
に、当事者の困難さやコミュニケーションの取り方を知る。

セミナー概要

- 場所 オンライン開催
- 参加費 無料
- 対象者 妊娠を希望する人、その配偶者(市外在住の方でも参加可能)、当事者、周囲の管理職者などなたでも参加できます。
- 注意事項 セミナーを受講可能なパソコン、タブレット、スマホなどを準備ください

※講師は裏面を参照ください

ご予約はこちら

下記のウェブサイトまたは
QRコードから
参加の申込みを
お願いいたします



<https://form.run/@mihara-famione>



市長の定例記者会見の様子 (R3.10.25)

妊活支援セミナーを開催

■ 当事者向け：

11/8 (全国) , 12/11 (三原限定)

■ 管理職や周囲の方向け：

11/22 (全国) , 12/13 (三原限定)

<セミナーの結果>

■ 当事者向け

11/8 (全国)	6名参加
12/11 (三原限定)	11名参加

■ 管理職や周囲の方向け

11/22 (全国)	19名参加
12/13 (三原限定)	22名参加

■ 参加者の声

- 自分の知らなかった観点からの考え方を知ることができた。
- 相談しやすい関係づくりに向けて、まずは知ることに取り組むことができた。
- 学びが多く、有意義なセミナーでした。現場の声と組織との橋渡しをしていければと思います。
- 妊活を知ることが自分の為にもなるし、周囲への理解にもつながると思います。
- 市民の皆さんが抱える課題や困難に寄り添い、フェムテックをはじめとしたテクノロジーなども活用しながら解決に向けた取組を推進できるよう、引き続き検討を進めたいと思います。



ユニ・チャーム(株)との勉強会 & NHK広島放送局からの取材

女性を救う!フ
生理をタブー

勉強会：11/18 (木) 職員17名参加

経営企画課, 地域企画課, 保健福祉課, 児童保育課,
子育て支援課, 商工振興課

番組放送：NHK総合 (広島県向け)

12/10 (金) , 12/21 (火)

NHKBS 1 (全国)

2/2 (水)

令和4年度の取組

三原市健康LINEサポート事業

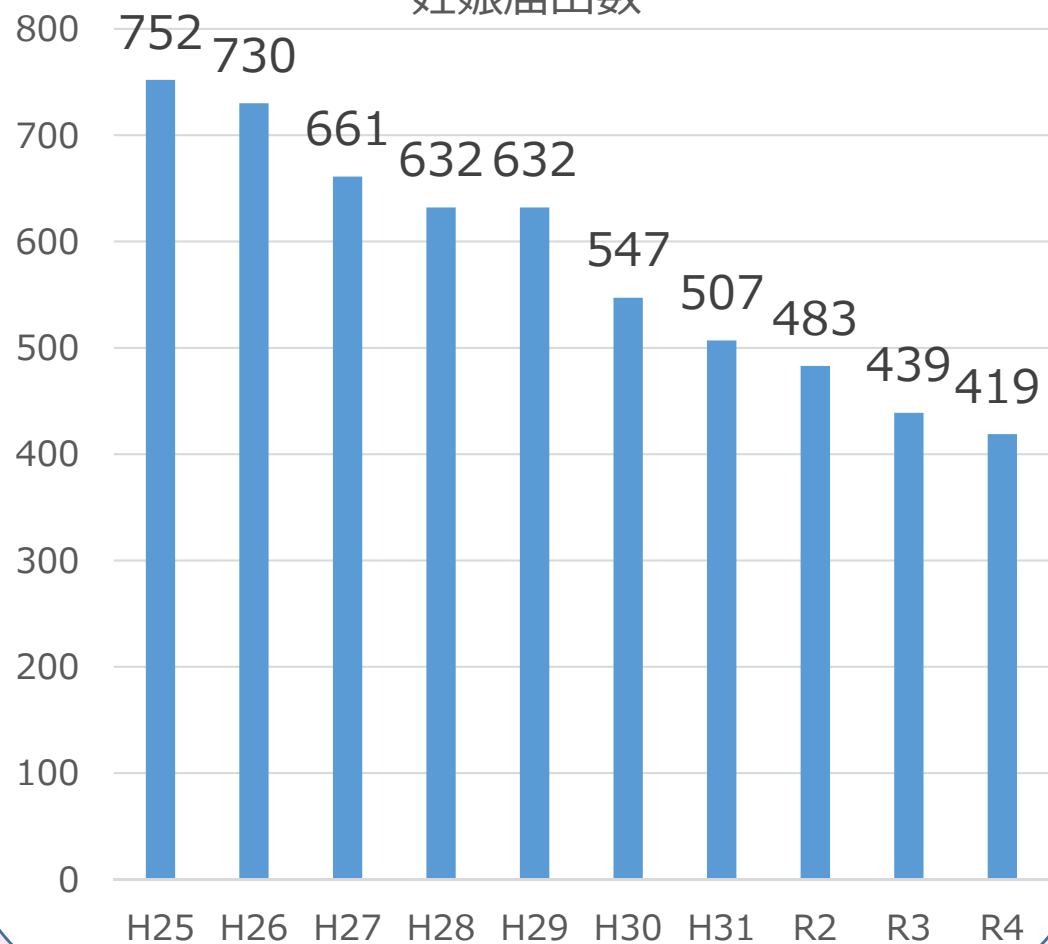
～共に活躍できる環境づくりを目指して～



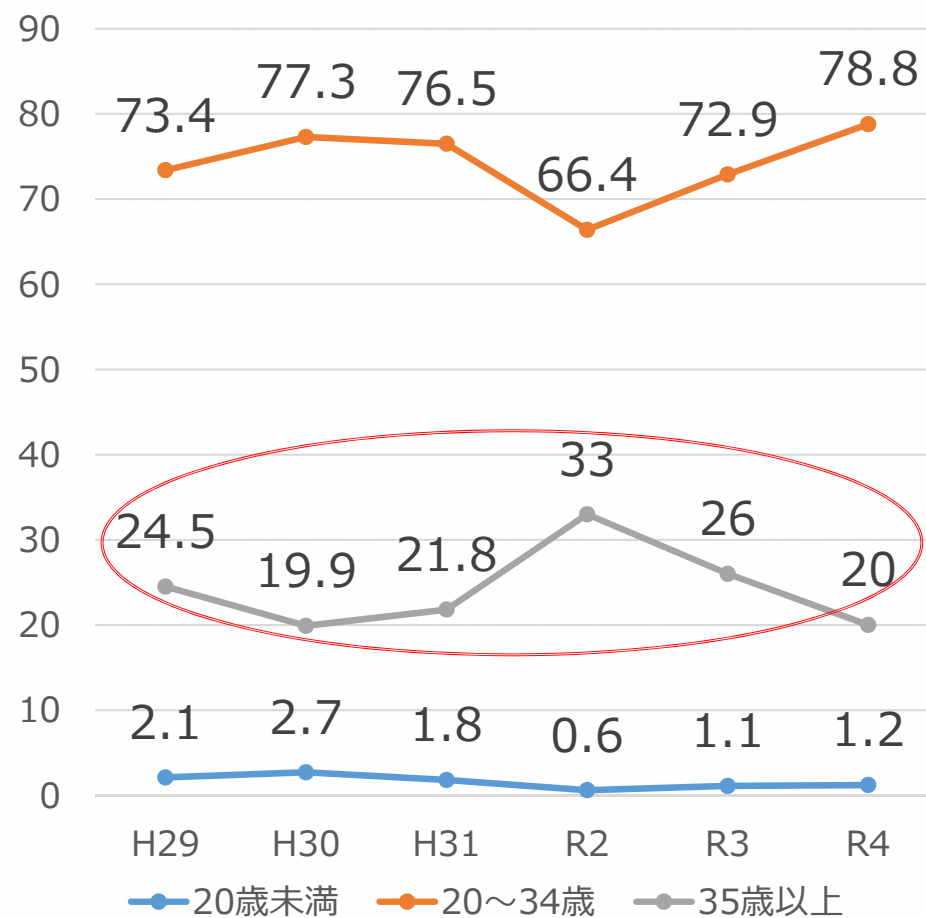
三原市こども安心課 すくすく係

妊娠届出数と発行時の年齢

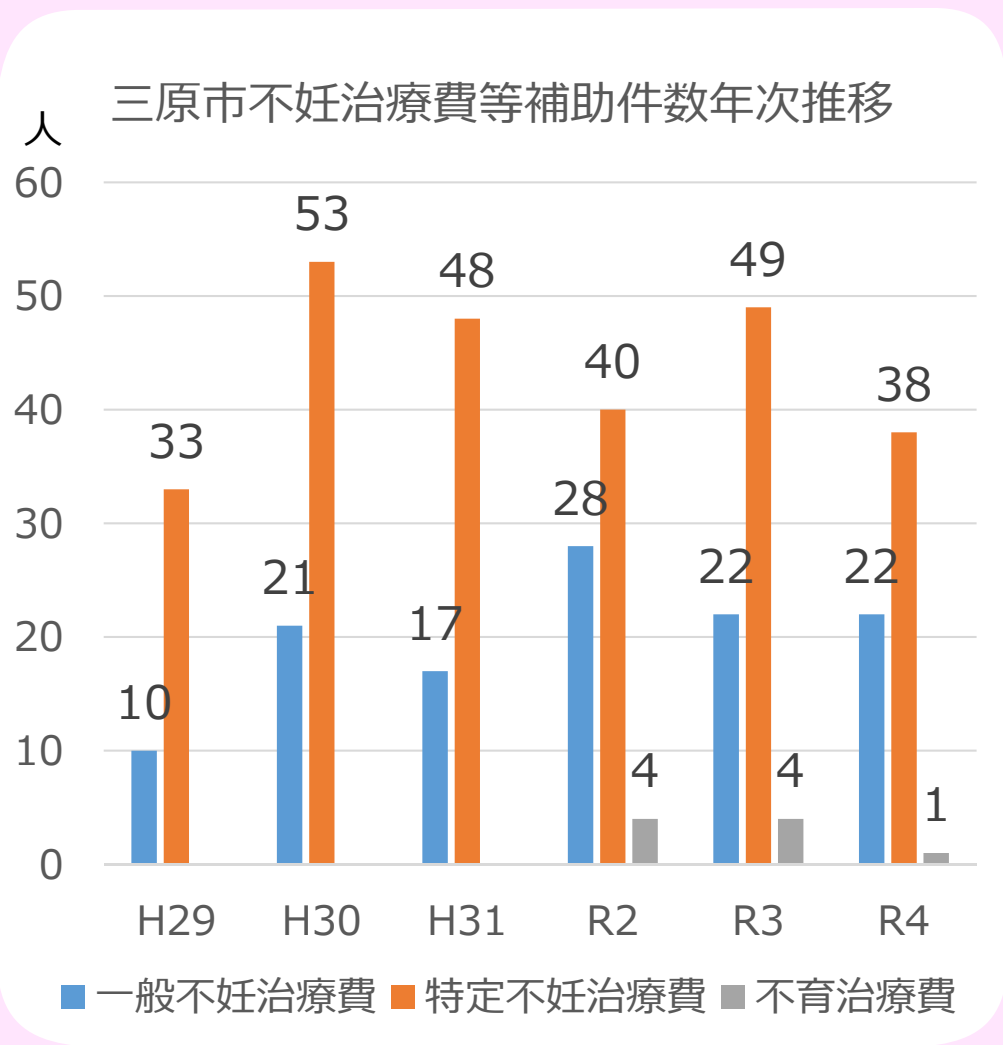
妊娠届出数



妊娠届出時年齢



不妊治療補助件数は増加傾向



治療費の助成はしているけれど



もっと早く考えておけばよかった

仕事をしながら治療していると、仕事を続けるべきか妊活を続けるべきか悩む時がある

治療していることを周囲に知られたくない

誰に相談していいのかわからない

なぜ、年齢制限があるの

不妊相談だけでいいのか？

生理のこと知ってる？

予期せぬ妊娠

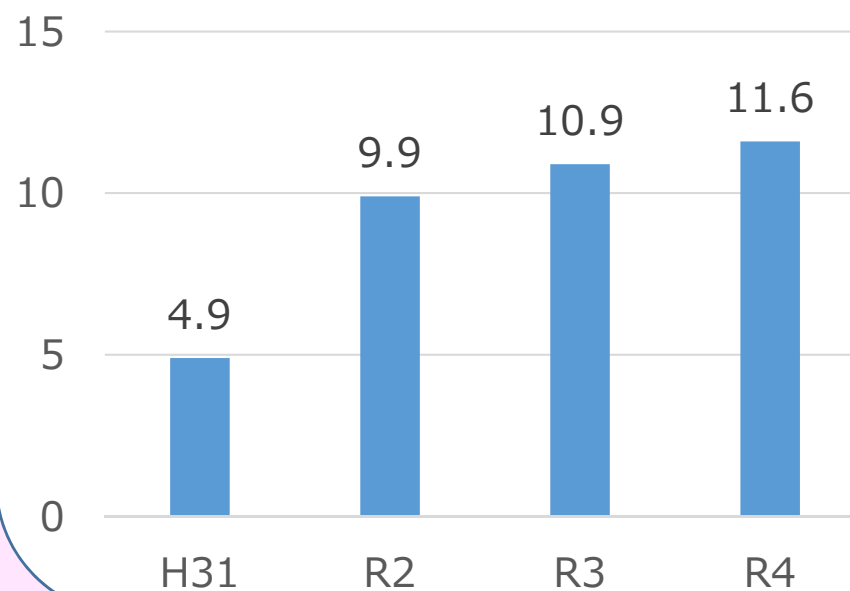
ハイリスク妊婦の増加

産後うつ傾向の人が増えている

「もう、若い時のようにパフォーマンスがあがらない」
仕事続けられるかなあ・・・

男性の相談先はあるの？

産後うつ病リスク（EPSSDS9点以上）が
ある割合



妊活以外にもサポートが必要

- 思春期の悩み、性と健康
 - 月経トラブル
 - 妊娠中、産後のケア
 - 産後うつ
 - 夫婦のコミュニケーション
 - 更年期のからだと不快な症状
 - 老年期の悩み
 - 子育ての悩み
- 学生・就労している人からの相談は少ない
→夜間に相談できる体制整備
 - デリケートな内容が多い
→匿名でも相談しやすい体制整備
 - 個々の状況に合わせた専門家からのアドバイスがほしい
→専門家に相談できる体制整備

県内初

悩みをLINEで解決！



対象者 : 三原市民

利用料 : 無料 (回数制限なし)

相談内容

- ①妊活・不妊治療 (タイミング療法, 体外受精等)
- ②月経トラブル (生理痛, PMS, ピルについて等)
- ③更年期症状 (イライラ, 不眠, 精神神経症 等)
- ④メンタル (強いストレス, 夫婦のコミュニケーション等)
- ⑤育児相談 (ひとりで悩まない 等)

※R5年度～対応職種

医師, 看護師 (不妊症認定看護師), 胚培養士 (受

卵を扱う専門職), 臨床心理士 等

相談手順



(1) チラシに記載のQRコードを読み取り, LINE友達登録

(2) クーポンコードを入力

(3) LINEを利用して基本情報・相談内容を入力

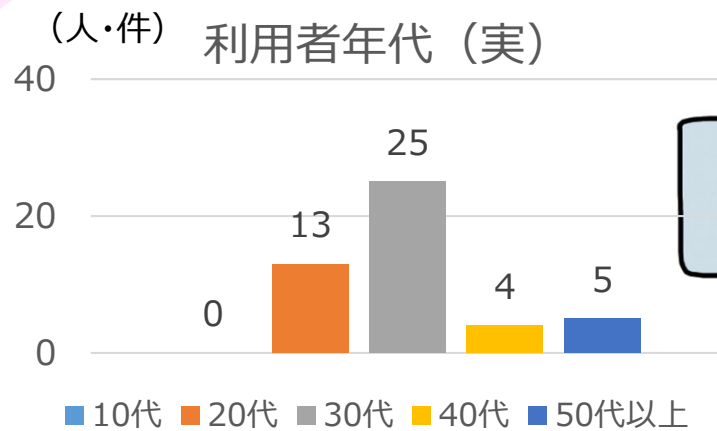
(4) 専門家チームが, 情報提供
※回答には2,3日かかります。

精

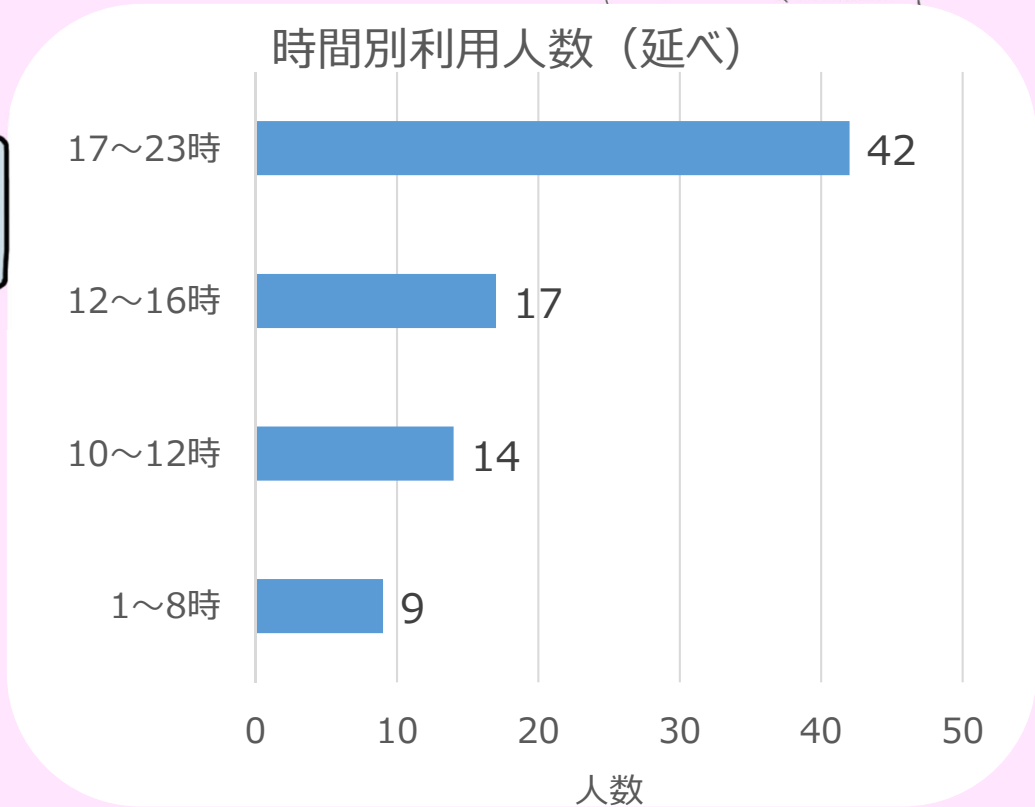
LINE相談実績状況 (R4.6月～R5.3月)

登録者数 81名 (相談利用人数 47名)

延相談利用数 82件



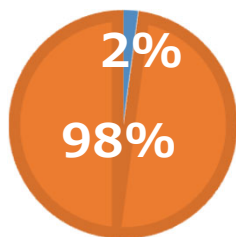
相談利用者年代は、
30代が最も多い。



利用者状況 (実)

n = 47

■ 男 ■ 女

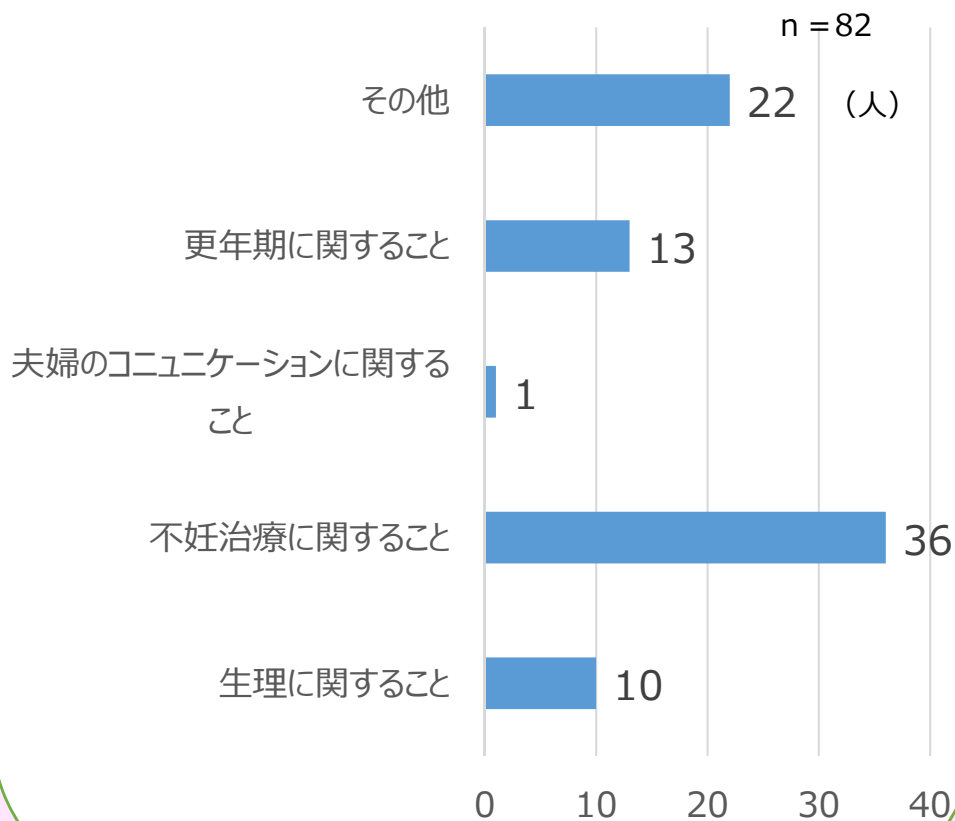


利用者の90%以上は女性が占める。

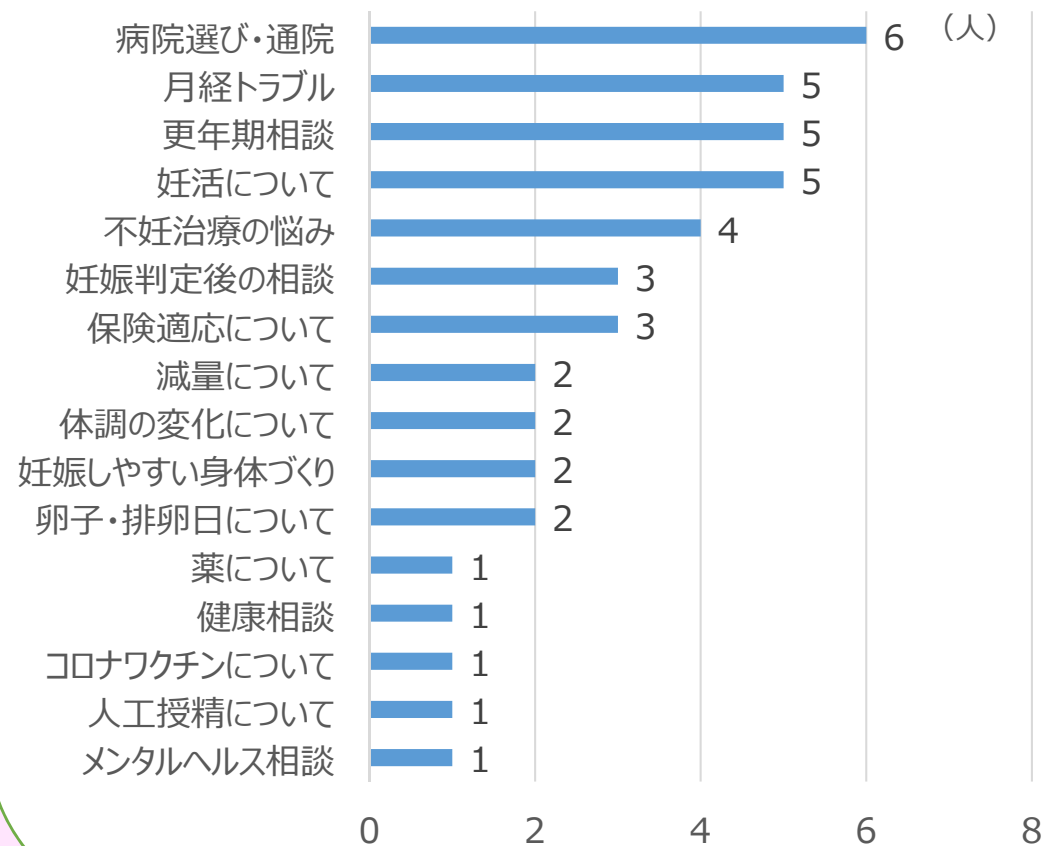
男性利用促進が課題。

相談内容（令和4年度）

LINE相談利用内容〔延〕



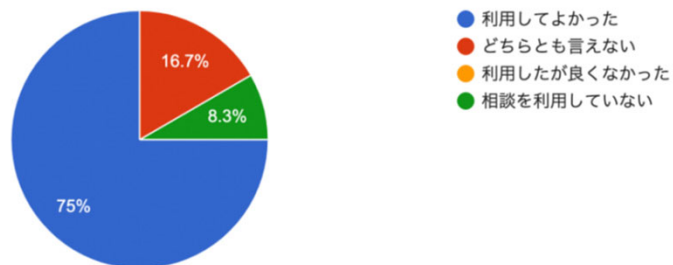
相談内容（実）



評価

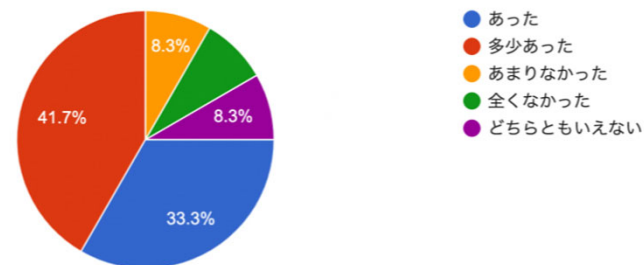
LINE相談を利用された感想を教えてください

12件の回答



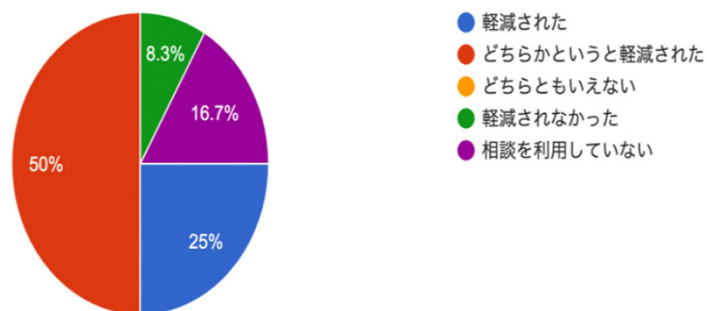
相談サービスの利用前後で、気持ちの変化や行動の...進めようと思った、パートナーと話し合った等)

12件の回答



LINEを使用した相談（妊活チェックシート、自由相談、通話相談）で悩み事は軽減されましたか。

12件の回答



8割の人が「満足」「まあ満足」と回答

妊活中でなくても使いやすくしてほしい

LINE相談のメリットと課題

メリット

- 24時間365日相談できる。
- 自分のタイミングで相談できる。
- 匿名で相談できる。
- 場所を選ばずどこからでも相談ができる。
- 専門家がチームを組んで対応してくれる。
- 地域の資源を紹介してくれる。
- 定期的にセミナーを受けることができる。
- 市民は回数制限なく無料で相談できる。

課題

- 登録者の増加
 - 学生の登録者の増加
 - 男性の登録者の増加
- 周知方法と媒体の再検討

ヘルスリテラシーの向上に向けて ～充実したセミナー～

今日の注目 **医師・看護師に直接質問できる!**

卵子凍結

を知る!

無料 **オンラインセミナー**

そもそも卵子凍結って何?
費用とスケジュールは?
妊娠率は?

氏本 秀央
産科婦人科専門医
産科インテグリティ
院長 / 医師

5月10日 020～21時 開催

famjone

参加者募集中

<https://www.famjone.com/sem/online/20230510/>

famjone famjone group

夏休みスペシャル **こども性教育**

8月5日

キッズアンバサダー大募集!

お申し込みはこちら

<https://www.famjone.com/sem/child-sex-ed/>

famjone famjone group

男性育休

基本のキ!
経験者とディスカッション

無料 **ランチタイムセミナー**

パパが直面する悩みとその解決策

パネリスト / 登壇者

ヤフー株式会社
ITテクノロジーグループ
SAP 部長
登壇 眞人

マネーフォワードケイサイ
株式会社
ケイサイエグジティブ・総務部長 VP&D
部長 兼 役員
登壇 都立

5月12日 昼12～13時 開催

立派な講師
キャリアコンサルタント
岩崎 恵美

参加者募集中

氏本 秀央
公認心理師、臨床心理士
(PMAP No.177)

<https://www.famjone.com/sem/online/20230512/>

famjone famjone group

更年期

無料 **オンラインセミナー**

更年期に起きる
身体と心の変化
上手に付き合うコツ

氏本 秀央
公認心理師、臨床心理士
(PMAP No.177)

女性の更年期への基礎知識、更年期を上手に過ごすヒント

2月10日 昼12～13時 開催

お申し込み方法

1. 申し込みの受付
2. QRコードを入力
3. セミナー申し込み済み

famjone famjone group

今後に向けて

プレコンセプションケア

妊活や更年期に悩む人だけでなく、若い世代が将来の人生設計を考えて、日々の生活や健康と向き合うことができるよう、早い段階から正しい知識をもって、将来の健やかな自己実現（妊娠・出産・働き方等）につながるように・・・

そのためにも

相談のしやすさ

自分のことも相手のことも大切にする知識・意識

ヘルスリテラシーの向上

×

LINEサポート

「希望するか・しないか」

ではなく

「希望する人も・しない人も」



当たり前にある市民サービスとして—



【問い合わせ先】

三原市地域企画課

電話：0848-67-6011

メール：chiikikikaku@city.mihara.hiroshima.jp

三原市こども安心課

電話：0848-67-6061

メール：kodomoanshin@city.mihara.hiroshima.jp